

伊賀市社協だより

令和8年8月1日発行

No.245

8月号



防災から考える、 みんなの幸せ

～6/29 福祉教育推進協議会研修会～



講師/一路 悠さん
(NPO法人みえ防災市民会議
・小学校教諭・防災士)



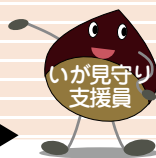
■福祉教育推進協議会研修会において、教員や住民自治協議会、社会福祉法人、民生委員、社協職員など47人が、外国人や子どもなど多様な人が参加できるように開発された「避難所運営ゲーム HUG（ハグ）イラストふりがなバージョン」の体験研修と、小学校の家庭科授業「共に生きる地域での生活」における HUG 活用の実践報告をしていただきました。

参加者からは、「地域にはさまざまな人が暮らしていることを実感した」「平時からのつながりの大切さを再認識した」「子どもと一緒にや地域でも実践したい」などの声が寄せられ、防災教育と福祉教育を結び付ける学びあいの機会となりました。

避難所運営ゲーム HUG の体験や、セットの貸出ご希望の方は、伊賀市社協までお問い合わせください。

「避難所運営ゲームHUG」って？

HUG とは、H（避難所）・U（運営）・G（ゲーム）の頭文字をとったもので、避難所運営を疑似体験しながら学ぶ防災ゲームです。避難所運営を疑似体験しながら、防災だけでなく、多様な立場や背景をもつ人への理解や支え合いについて学べるゲームです。



生活支援員 養成研修

定員20名
受講料無料

●日常生活自立支援事業の担い手である、生活支援員の養成を行います。また、認知症や知的・精神障がい等により判断能力が不十分な方々が、地域で安心して暮らすための制度や現状について、市民の理解を深めるために研修会を実施します。

●日時・場所	●内 容	●講 師（敬称略）
8月18日（火） 10:00～15:40 伊賀市総合福祉会館	【開会・オリエンテーション】 【研修1】権利擁護と地域福祉 【研修2】日常生活自立支援事業について 【研修3】医学の基礎知識（認知症者への支援） 【研修4】生活支援員 活動の実際	いが日常生活自立支援センター 一見 俊介 いが日常生活自立支援センター 真島 健太 信貴山病院分院 上野病院 院長 平尾 文雄 活動中の生活支援員
8月25日（火） 9:30～16:00 伊賀市総合福祉会館	【研修5】利用者への接し方のポイント 【研修6】成年後見制度について 【研修7】高齢者等への支援（認知症サポーター養成講座） 【研修8】知的障がい者・精神障がい者への支援 【修了式・登録ガイダンス】	いが日常生活自立支援センター 橋本 美智子 伊賀地域福祉後見サポートセンター 鷹尾 有美 伊賀市地域包括支援センターキャバン・メイトいが 伊賀市障がい者相談支援センター 中川 加奈子 いが日常生活自立支援センター

- ◆対 象 者／研修全日程に参加可能な方。伊賀市に在住在勤で、今後地域福祉に貢献しようとお考えの方
- ◆登 録／研修修了後、生活支援員登録簿に登録可。（採用年齢上限 70 歳まで、定年 75 歳）
- ◆申込方法／QR コードまたは、申込用紙（ホームページまたは、社協地域センターに設置）を提出
- ◆申込期間／令和 8 年 8 月 17 日（月）まで



申込フォーム▶

申込・問い合わせ先 ▶ いが日常生活自立支援センター ☎21-9970 / FAX21-8123

生活支援員の活動をご紹介します！

生活支援員は、社協が行う「日常生活自立支援事業」の支援員として、認知症や知的・精神障がいがある方などが、地域で安心して暮らせるよう、ご自宅等を訪問して支援する活動です。（有償）支援計画に基づいて、社会福祉協議会の専門員と生活支援員が、月に数回程度訪問します。

例えば



福祉サービスの利用のお手伝い



銀行でのお金の払い戻しや支払い、日常的な金銭管理の相談・助言



郵便物の整理、書類の手続きのお手伝い

●利用者さんのお宅や施設等へ定期的に訪問します。限られた時間の会話を通して、私達に本当に伝えたいことをしっかりと聞き取るように心掛けています。また、専門員さんにその内容を伝えています。幅広い年齢層の方と接することで視野が広がり、心も豊かになれると思います。



野田 生活支援員

●利用されている方に寄り添いながら活動しています。「ありがとう」「また来てほしい」と声を掛けてもらえると、喜んでいただけていることを実感し、嬉しく感じます。皆さんもぜひ、一緒に活動してみませんか？



小堀 生活支援員

●生活に不安を抱えている方が地域で安心して生活できるよう、生活支援員さんとチームで支援しています。生活支援員さんは利用者の身近な相談者として、頼りになる存在です！



いが日常生活自立支援センター
専門員 真島健太

伊賀市社協では、現在 12 名の生活支援員が活躍しています。あなたも空いた時間を活かして、一緒に活動してみませんか？

令和8年度

地域福祉
団体活動助成

赤い羽根共同募金



配分事業助成団体一覧

伊賀市社協では共同募金配分金を活用し、地域福祉活動団体の活動を応援しています。

(助成内容▶①活動備品購入事業 ②研修・学習活動推進事業 ③地域交流支援事業)

伊賀市共同募金委員会審査委員会による審査を経て、助成先を決定しました。

団体名 (順不同)	助成対象事業内容	決定額 (円)
活動備品購入事業	特定非営利活動法人杜のカフェいこいこ	ガス湯沸かし器購入 一部助成 32,000
	いなこみんなの会	炊飯器購入一部助成 12,000
	地域食堂パプリカ	炊飯器購入一部助成 12,000
	読み聞かせグループ「みなみ風」	紙芝居枠・大型絵本購入一部助成 80,000
	出後ふれあいカフェ	コーヒーマーカー購入 一部助成 4,000
	小田町住民自治協議会	折りたたみ会議テーブル、背付き折りたたみパイプチェア購入 一部助成 18,400
	服部町	折りたたみ椅子台車購入 一部助成 15,200
	喰代区	ホワイトボード購入 一部助成 6,000
	地縁団体不見上区自治会	ルームエアコン購入費 一部助成 80,000
	地縁団体山菅区自治会	コードレススクリーナー購入 一部助成 27,200
研修・学習活動推進事業	千貝区	お座席チェア購入 一部助成 23,200
	丸柱地域まちづくり協議会	炊飯器購入一部助成 12,000
	出後区自治会	電子瞬間湯沸かし器購入 一部助成 53,600
	炊村区	スタッキングチェア購入 一部助成 23,200
	伊賀市音楽療法研究会	音楽療法に関する理論的・実践的研究および事業 講師謝礼一部助成 24,000
	伊賀市母子寡婦福祉会上野支部	健康教室 講師謝礼一部助成 24,000
	上野手をつなぐ育成会	自立訓練を目的とする療育活動 バス賃借料一部助成 24,000
	あやま&いがりウマチあゆみの会	当事者同士の交流の場を持つための交通費一部助成 24,000
	母子寡婦福祉会 青山支部	園芸福祉講座 講師謝礼一部助成 16,000
	岩倉区	仲間づくり・生きがい・健康づくり等の研修・学習活動 講師謝礼一部助成 24,000
地域交流支援事業	久米住民自治協議会	誰にでもわかりやすい人権講話講師謝礼 一部助成 24,000
	河合地域住民自治協議会	地域の見守り、防災時の意識の向上を図る研修会講師謝礼 一部助成 24,000
	阿波地域住民自治協議会	【第17回さるびの寄席】開催事業 講師謝礼一部助成 24,000
	山田地域住民自治協議会	人権研修会 講師謝礼一部助成 24,000
	上野北小学校	聞き取り活動等の研修・学習活動 講師謝礼の一部助成 48,000
	上野西小学校	豊かな情操を育むための体験学習 バス賃借料の一部助成 24,000
	上野東小学校	多様な背景を持つ人々との出会い学習 バス賃借料の一部助成 48,000
	上野南小学校	人権・福祉学習活動の講師謝礼及びバス賃借料の一部助成 48,000
	久米小学校	聞き取り活動・体験活動 講師謝礼の一部助成 24,000
	成和西小学校	手話学習と障がいのある人への理解を深める学習 バス賃借料の一部助成 48,000
地域交流支援事業	成和東小学校	誰もが住みやすいまちづくりをテーマにした見学学習 バス賃借料の一部助成 24,000
	友生小学校	地域の人の出あい学習 講師謝礼の一部助成 24,000
	府中小学校	住みよい社会にする人たちとのであい学習 講師謝礼の一部助成 24,000
	三訪小学校	差別やおかしさに気づき、振り返る学習 講師謝礼及びバス賃借料一部助成 24,000
	柘植小学校	福祉・人権・防災・キャリア・多文化共生学習 講師謝礼及びバス賃借料の一部助成 48,000
	壬生野小学校	福祉教育・防災体験講師謝礼及びバス賃借料 一部助成 48,000
	島ヶ原小学校	人権及び福祉学習を推進する学習 講師謝礼及びバス賃借料の一部助成 48,000
	島ヶ原中学校	総合学習における障がい理解の講師謝礼及びバス賃借料の一部助成 36,000
	阿山小学校	「命の育み教室」「出会い学習」講師謝礼及びバス賃借料 一部助成 48,000
	阿山中学校	助産師を講師に生命を大切にする学習 講師謝礼 一部助成 16,000
地域交流支援事業	大山田小学校	命の学習・地域との交流事業 講師謝礼助成・バス賃借料一部助成 48,000
	大山田中学校	人権講演会及び多文化共生見学・講師謝礼及びバス賃借料 一部助成 48,000
	青山小学校	障がいのある方との出会いの授業 講師謝礼 一部助成 12,000
	青山中学校	人権学習講師謝礼 一部助成 24,000
	つながるくらし Labo	暮らしやすい地域の実現に向けた講演会講師謝礼 一部助成 24,000
	つばめサロン	自然あそび、教育に関する講師謝礼 一部助成 24,000
	まるまるの会	地域住民参加型ワークショップ講師謝礼 一部助成 24,000
	大山田地区民生委員児童委員協議会	「こどもフェスティバル」講師謝礼一部助成 20,000
	楯岡区	区民交流会の講師謝礼 一部助成 24,000
	布引地域住民自治協議会	地域の課題解決のための催し 講師謝礼一部助成 24,000
地域交流支援事業	西柘植小学校	校区内や近隣住民・福祉施設等の交流を目的とし学習講師謝礼 一部助成 24,000
	合計 1,506,800 円	

伊賀おもちゃ病院

おもちゃ修理経験1,100件以上のプロ集団が、大切なおもちゃを修理します！

動かない、音が出ないなど、おもちゃ箱や押し入れで眠っているおもちゃはありませんか？当日治らないものは、入院となる場合があります。鉄道模型や骨董品等プレミアのついているものや、火が出るもの、玉が飛ぶものは受け付けません。ご注意ください。

おもちゃ
ドクター
募集中！

伊賀おもちゃ病院 (開院日に直接お持ち込みください)

●日時／毎月第1土曜日 9:30~15:00(休日の場合は第2土曜)
R8年 8/1,9/5,10/3,11/14,12/5,R9年 1/9,2/6,3/6

●場所／伊賀市総合福祉会館 2階 会議室②

●費用／手術代 (修理の部品代)

●連絡先／伊賀市社協 ☎33-0064

数字で見る伊賀市の福祉 令和8年5月末現在(前月比)

伊賀市の人口	▶ 82,639人(−44人)
伊賀市の世帯数	▶ 40,551世帯(−19世帯)
65歳以上高齢者数	▶ 28,546人(−15人)
高齢化率	▶ 34.5%(±0%)
75歳以上高齢者数	▶ 17,005人(+17人)
後期高齢化率	▶ 20.6%(+0.1%)
介護保険認定者数	▶ 6,102人(+2人)

「自分に合う仕事
がわからない」「仕事の探し方
がわからない」など
不安がある方

※就職相談・各種講座※
毎月開催 無料・要予約
仕事に
いかに
パソコン講座
8/19(水)〜全4回
10:00〜15:15
考え方を考えてみよう！
「ストレスマネジメント講座」

あなたに寄り添いサポートします。ご家族もお気軽にご相談ください。

15〜49歳までの「仕事に就きたいと思っている人とその家族」を応援！

サポステ

ハイトピア伊賀3階 ☎0595-22-0039

メール iga-saposute@npo-en.or.jp

いが若者サポートステーション 開所日/月〜金 9:00〜17:00(土・日・祝・年末年始休)

あなたのまちの
ふれあい・いきいきサロン No.230

おしゃべりカフェ岡鼻

メンバー数/12名

開催場所/岡鼻区集議所

開催頻度/第1・3木曜10:30〜12:00

時間内
出入り
自由!

おしゃべりカフェ岡鼻は、民生委員・児童委員経験者4名が4月に立ち上げたカフェ型サロンです。岡鼻区集議所を使用するにあたり、地域の承諾を得るとともに、区の回覧板で開催を周知しています。特徴は、区外にお住まいの方も自由に参加できることです。現在、多くのサロンは区や自治会の助成を受けて運営されているため、参加者が地域住民に限定されがちですが、おしゃべりカフェ岡鼻では地域を問わず誰でも参加できます。この開かれた運営スタイルは、サロンを長く続けるための一つの工夫にもなっています。

また、参加者がそれぞれ自宅からマイカップを持参し、準備や片付けの負担軽減につなげていることや、サロンで出たごみを各自で持ち帰っていることも、このサロンならではの特徴です。

代表者の一人である岡山さんは、『毎月第1・第3木曜日はカフェの日やわ』と、参加者の皆さんにとって毎月の“行くところ”になればうれしい』と笑顔で語ってくださいました。お近くの地域の方も、ぜひマイカップと参加費200円を持って、遊びに行ってみませんか。

我ら！ふくし
レンジャー No.230

すずもり み ゆき

鈴森 美幸さん(青山在住)

※前月号の内容を訂正のうえ、再掲します。

●活動を始めたきっかけ

社協デイサービスとしての「岳の里」が閉所となる頃、残してほしいという利用者の強い要望を聞き、続けていきたいという思いが強くなりました。皆で話し合い、区長である夫にも相談し、各小場を回って説明したところ共感してくれる方も多く、自治協の事業として高齢者の居場所となるよう、市や社協の協力も得て、週1回「岳の里」を継続しています。

●活動内容

参加者のみなさんの健康向上を第一に、「無理をしない」ことを大切に取り組んでいます。毎回の健康チェックと月1回の体重測定を行い、安心して過ごせるよう心掛けています。和気あいあいとリラックスし、心も体も楽に過ごせる場を目指し、喫茶や健康予防体操なども、生涯学習支援員の協力を得ながら月2回実施しています。

●今後の抱負

大型連休明けに「来られなくて残念だった」との声を伺い、高尾の同世代の仲間が集まれる場を続けていく大切さをあらためて感じました。地域のつながりを大切にしながら、若い世代や異なる価値観を持つ人とも関わり、自分にできる活動を続けていきたいと考えています。

編集・発行

伊賀市社会福祉協議会

〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館1階

☎0595(21)5866 / FAX0595(26)0002

〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館1階

☎0595(21)1112 / FAX0595(21)8123

〒519-1413 愛田513番地 いがまち保健福祉センター「愛の里」

☎0595(45)1012 / FAX0595(45)1050

〒519-1711 島ヶ原4743番地 島ヶ原福祉センター「清流」

☎0595(59)3132 / FAX0595(59)3145

〒518-1313 馬場1128番地の1 阿山保健福祉センター

☎0595(43)1854 / FAX0595(43)1577

〒518-1422 平田656番地の1 大山田福祉センター

☎0595(47)0780 / FAX0595(46)1165

〒518-0226 阿保1988の1番地 青山福祉センター

☎0595(52)2999 / FAX0595(52)3555

編集後記

表紙でご紹介している研修会講師の一路さんは、小学6年生の授業でECCを取り入れられました。子どもたちは、地域には多様な人が暮らしていることに気づき、相手の気持ちや自分にできることを考える機会になったそうです。ぜひ、ECCをい活用ください。